

(参考) JAGA 東日本部会

第 1 回社会リスク研究部会 参加者 17 名

開催日時 2015 年 6 月 6 日 (土) 13:00~17:00 東洋大学

報告者 ①柴 健次 (関西大学) 部会の設置趣旨と概念の提示

②本間基照 (インターリスク総研)

社会リスクの軽減と、基礎自治体・経済基盤・住民の安定

③金子友裕 (東洋大学)

被災地の中小企業が抱える問題—東日本大震災から 4 年を経て—

第 2 回社会リスク研究部会 参加者 13 名

開催日時 2015 年 8 月 22 日 (土) 13:00~17:00 インターリスク総研

報告者 ①田代 邦幸 (インターリスク総研)

持続可能な社会の実現に向けての、地球規模での災害リスク軽減

②蔭谷 竹生 (あずさ監査法人)

国際公会計基準審議会 (IPSASB) 推奨実務ガイドライン (RPG)

第 1 号「長期持続可能性報告」の解説

第 3 回社会リスク研究部会 参加者 16 名

開催日時 2015 年 11 月 7 日 (土) 13:00~17:00 福島市市民活動支援センター

テーマ 震災時の福島県の対応と現状。県職員、報道関係者に聞く。

そして財政との関わりについて

報告者 東海林広尚 (福島県庁危機管理部)

福原卓 (福島県文化財課)

渡邊勲 (福島県庁危機管理部防災専門監)

頼金大輔 (福島県庁総務部文書法務課法務担当)

三浦ともみ (共同通信社福島支局記者)

第 4 回社会リスク研究部会 参加者 38 名

日 時 : 2016 年 2 月 13 日 (土) 12:30~14:30

場 所 : 関西大学東京センター

報告者 : 青木志帆氏 (東京大学)

「国立大学法人のリスクマネジメントと財務への反映」

第 5 回社会リスク研究部会 参加者 16 名

日 時 : 6 月 11 日 (土) 13 時~17 時

場 所 : 東洋大学白山キャンパス

報告者 : 和田信一氏・横井繁忠氏 (PwC あらた監査法人)

「公共団体と民間企業のリスク管理に関する比較考察」

**第6回社会リスク研究部会** 参加者 15 名

日 時：11 月 19 日（土）13：30～18：00

場 所：東洋大学白山キャンパス

報告者：依田俊伸氏（東洋大学）

「社会リスクへの対応と会計の果たす役割

～社会リスクと会計の関係性についての体系化の試み～」

吉田智也氏（埼玉大学）

「統一的な基準による財務書類の作成状況」

田代邦幸（株式会社インターリスク総研）

「熊本地震における企業の対応状況と、BCM に関する課題」

**第7回社会リスク研究部会（部会名称変更前）** 参加者 14 名（会員 9 名）

日 時：2017 年 2 月 4 日（土）13:30～17:30

場 所：東洋大学白山キャンパス

報告者：天川竜治氏（宇城市総務部財政課）

「熊本地震の実態，災害対応の報告」

**第8回東日本部会** 参加者 18 名（会員 11 名）

日 時：2017 年 5 月 13 日（土）13:30～17:30

場 所：東洋大学山キャンパス

報告者：青木志帆氏（東京大学 IR データ室）

「国立大学法人における内部評価の在り方と IR」

柴健次氏（関西大学）

「学校法人会計の問題点—予算制度と基本金制度の問題点」

本間基照氏（インターリスク総研）

「大学が抱えるリスクの評価手法の検討」

**第9回東日本部会** 参加者 17 名（会員 6 名）

日 時：2017 年 10 月 14 日（土）13:30～17:00

場 所：静岡県総合研修所「もくせい会館」

報告者：金嶋千明氏（静岡県庁危機管理部危機報道監兼危機管理監代理）

「静岡県の地震・津波対策」

楠城一嘉氏（静岡県立大学）

「地震予知研究の現状と地震リスク評価」

中山雄二氏（静岡県庁教育委員会義務教育課）

「静岡県の行政評価に見るアカウンタビリティの変容とその課題」

上野雄史氏（静岡県立大学）

「財務報告においてリスク情報をどのように表示，開示すべきか

～オンバランスされる情報とそうでない情報の概念整理」

**第10回東日本部会** 参加者14名（うち会員12名）

日 時：2018年2月17日（土）12:00～14:45

場 所：関西大学東京センター

報告者：蒔谷竹生氏（あずさ監査法人）

実務報告「最近の IPSASB の会計基準の開発動向」

高橋啓介氏（財務省主計局法規課公会計室）

実務報告「平成28年度 国の財務書類と国の公会計の取組みについて」

**第11回東日本部会** 参加者14名（うち会員13名）

日 時：2018年6月2日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学東京センター

報告者：金子良太氏（國學院大學）

実務報告「米国 GASB の地方政府会計基準設定の特徴」

城多努氏（広島市立大学）

実務報告「公立大学法人化と現状」

**第12回東日本部会** 参加者9名（うち会員9名）

日 時：2018年11月10日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学東京センター

報告者：吉本理沙氏（愛知大学）

研究報告「固定資産台帳情報と非財務情報を用いた自治体の課題の可視化  
—事例を中心に—」

本間基照（MS&AD インターリスク総研）

実務報告「今年度の自然災害（地震、風水害）の特徴と、  
地方自治体への国庫負担の課題」

**第13回東日本部会** 参加者16名（うち会員14名）

日 時：2019年6月8日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：（1）大塚 成男（千葉大学）

「地方公会計における財務書類の空洞化」

（2）ミネルヴァベリタス株式会社 東京支社長 田代邦幸

「気候変動への適応を視野に入れた災害対策の現状と課題」

**第14回東日本部会** 参加者13名（うち会員12名）

日 時：2019年11月2日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：（1）磯 秀雄（公認会計士）

「組織と公認会計士」

（2）小林 麻理（早稲田大学，前会計検査院長）

「業績検査の重要性」

**第15回東日本部会** 参加者10名（うち会員9名）

日 時：2020年2月29日（土）13:30～17:00

場 所：関西大学関西大学東京センター

報告：（1）青木 孝弘（会津大学短期大学部）

「震災復興における連携支援とリスクマネジメント」（研究報告）

（2）高橋 啓介（財務省）

「平成30年度国の財務書類と国の公会計の取組みについて」（実務報告）

**第16回東日本部会** 参加者28名（うち会員25名）

日 時：2021年2月27日（土）14:00～17:00

場 所：web開催

報告：（1）東京大学 本部 経営企画部 IRデータ課長 青木 志帆

「東京大学の統合報告と財務諸表の在り方について」（実務報告）

（2）MS&AD インターリスク総研株式会社 本間 基照

「新型コロナウイルスへの対応について」（実務報告）

**第17回東日本部会** 参加者18名（うち会員18名）

日 時：2021年7月24日（土）14:00～17:00

場 所：web開催

報告：（1）公認会計士 磯 秀雄

「指定管理者制度の現実とPPPの課題」（実務報告）

（2）鳥飼総合法律事務所 特別顧問，関西大学社会安全学部 非常勤講師

株式会社ビープロシード 取締役 大森 勉

「経営戦略リスクマネジメントの実践と今後の展望」（実務報告）

**第18回東日本部会** 参加者15名（うち会員15名）

日 時：2021年11月27日（土）14:00～17:00

場 所：web開催

報告：（1）岡野知子・田村真介（石巻専修大学）

「東日本大震災復興から10年の現状と課題」（研究報告）

－石巻市における自治体と中小企業のヒヤリング調査に基づいて－

（2）佐藤綾子（富山国際大学）

「地方議会の予算・決算サイクルにおける情報ニーズ

－甲府市議会新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の事例－」（研究報告）

**第19回東日本部会** 参加者 15名（うち会員 15名）

日 時：2022年2月11日（金・祝）14:00～17:00

場 所：web開催

報告：（1）本間基照（MS&AD インターリスク総研株式会社）

「脱炭素：カーボンニュートラル」

（2）蒔谷竹生（日本公認会計士協会）

「気候変動の報告と国際公会計基準」